

| 月           | 日              | 場 所   | 宿 泊 地                           | 日 程  | 研 修 内 容        | 備 考 |
|-------------|----------------|-------|---------------------------------|--|----------------|-----|
| 江<br>別<br>班 | 8. 26          | 江 別 市 | 分 宿                             | 11:00 受入れ式各農家の計画   |                |     |
|             | 8. 27~<br>9. 2 | "     | "                               | 分宿 研修  | 個人研修           |     |
|             | 9. 3           | "     | "                               | 江別公民館集合 9:00~16:00   | 集合研修、町村牧場見学    |     |
|             | 9. 4~<br>9. 7  | "     | "                               | 分宿 研修  | 個人研修           |     |
|             | 9. 8           | "     | "                               | 札幌ハウス集合 10:00~16:00  | 江別札幌合同研修中間発表会  |     |
|             | 9. 9~<br>9. 10 | "     | "                               | 分宿 研修  | 個人研修           |     |
|             | 9. 11          | "     | "                               | 江別公民館集合 9:00~16:00   | 地元青年交歓会、中間発表   |     |
|             | 9. 12          | "     | "                               |  |                |     |
| 9. 13       | "              | "     | 9:00 離町式                        |  |                |     |
| 9. 13       | 登 別 町          | 青年宿泊所 | 12:05 札幌発 (急とうや)<br>14:05 登別着   | 見学、レポート整理、レクリエーション   |                |     |
| 9. 14       | 車 中            |       | 16:50 登別発<br>→20:27 函館着 (急あかしや) |  |                |     |
| 9. 15       | "              | 福 島 市 | あぶくま荘                           | 0:01 函館発 → 3:50 青森着 5:05 青森発 → 12:59 仙台着 (急第一みちのく) 13:25→仙台発 (急いわて) 14:40 →福島着 | 事後研修<br>レポート作成 |     |
| 9. 16       | "              | "     | "                               | 事後研修 研究発表  | 研究発表会          |     |
| 9. 17       | "              | "     | "                               | 閉 会 式  | 別れの会 事後研修日程による |     |

### ⑤ 県内研修日程

| 班別<br>月日 | 磐城農業高等学校班      | 県農業試験場班     | 県畜産試験場班     |
|----------|----------------|-------------|-------------|
| 7. 19~21 | 事前研修国立磐梯青年の家   | 左 同         | 左 同         |
| 7. 22    | 食生活の改善、交歓会     | これからの農業     | 酪農経営        |
| 7. 23    | ケーキアイスクリームの作り方 | 省力栽培について    | 乳牛の飼養等理     |
| 7. 24    | 庭木、家庭園芸、手芸     | 自己のテーマによる研修 | 自己のテーマによる研修 |
| 7. 25    | 社会見学           | 畑作物技術       | 養豚経営        |
| 7. 26    | これからの農業        | 養鶏見学、交歓会    | 飼料作物栽培      |
| 7. 27    | 酸入、飯料、分宿研修     | 分宿研修        | 分宿研修、交歓会    |
| 7. 28    | 分宿研修           | 分宿研修        | 分宿研修        |
| 7. 29    | 分宿研修           | 分宿研修        | 分宿研修        |
| 7. 29~31 | 事後研修、県積慶寮      | 左 同         | 左 同         |

相馬市教育委員会教育長 沢 田 栄  
 県教育庁社会教育課員、相馬市・福島市教育委員会社会教育担当者、信夫教育事務所社会教育担当者

#### (4) 参 加 者

- ① 昭和40年度に中学校を卒業し、商業、サービス業等に就職した青年男女
- ② 昭和41年度に中学校を卒業するもので卒業後直ちに就職する青年男女

#### (5) 内 容

- ① 講 義

- (5) 効果 近代的経営の農家、商店に分宿研修する一方先進地の産業、教育文化にふれ、共同生活を通じての人間性の陶冶に意を用い指導した結果、地域振興をになう中堅青年としての資質をじゅうぶん高めたものと思う。

- ア. 青年の生き方
- イ. 職場における人間関係
- ウ. 青年と学習
- エ. 青年と余暇の活用について
- オ. 団体活動について
- カ. リーダーシップとフォロアシップについて

## 5 新就職者研修会

### (1) 趣 旨

中学校を昭和40年度に卒業し直ちに就職した青年ならびに昭和41年度に卒業し就職する青年に団体宿泊訓練を通して、職業人・社会人としての自覚をもたせるとともに、現代の勤労青年の要求をみだし、余暇を健全に活用する青年活動の心構えを培う。

### (2) 期日、会場、参加者数

7. 25~28 福島市青少年の家 30名  
 8. 6~9 相馬市青年の家 30名

### (3) 講 師

- 福島大学教育学部教授 田 口 孝 之  
 福島商工会議所総務課長 奥 村 孝 夫  
 県立相馬農業高等学校校長 遠 藤 栄  
 福島市立清水小学校校長 高 田 進  
 原町市公民館長 宝 玉 義 信  
 福島市教育委員会教育長 三本杉 国 雄

### (2) 実 技

- ア. 野 外 活 動
- イ. 歌とゲーム、レクリエーション
- ③ 研修にあたっては、班編成を行ない役割分担をし、グループワークを体験しながら、学習を身につけるようにする。
- (6) 効果 団体活動をととしての指導はグループ内での責務の遂行、対人関係等を体験するとともに、職業人・社会人としての自覚を高めることができ、今後の職業生活について明るい希望と自信を与え、予期以上の成果を得た。

## 6 青年団体指導者研修会

### (1) 趣 旨

青年団体の幹部指導者、青年グループ指導者および青年教育を担当している者に、その任務を遂行するための知識